2026 年 10 月 26 日

2026 年度秋学期　中間試験の諸注意について

試験に関する諸注意

試験実施にあたっては、次の点に注意してください。

（1）試験時間割一覧には、学部事務所で管理している試験のみ記載しています。一覧に記載されていない科目についても試験を実施する場合や、試験期間外にも通常授業期間中に試験を実施する場合がありますので、担当教員の指示に従ってください。

（2）履修者数が試験時の定員を大きく超える場合は、教室を変更して試験が実施されます。また、2教室以上で試験を実施する科目は、受験教室が学籍番号で指定されますので必ず試験時間割一覧で確認してください。

（3）厳正な試験環境を維持する為、社会科学部では次の対応をします。

①学生証による本人確認

②補助監督員の配置

③通信機能のある電子機器（携帯電話、スマートフォン等）の使用禁止の徹底

（別途許可する科目を除く。詳細は別掲「生成 AI の利用取り扱いについて」参照）

https://www.waseda.jp/fsss/sss/assets/uploads/2023/12/dd671e92a2f8758b006d3e75ee413b32.pdf

④不正行為禁止の徹底（詳細は別掲「定期試験を受ける学生諸君へ」参照）

https://www.waseda.jp/fsss/sss/assets/uploads/2025/06/372a259b86f6bbc9211003c3feb26044.pdf

試験受験時の学生証携帯について

（1）対面での試験を受験する際は、必ず学生証を持参すること。

（2）学生証を紛失した場合は、ただちに所属学部事務所で再発行の手続きをとること（手続きは 1 週間程度を要する）。

（3）当日やむをえない理由で学生証を持参できなかった場合は、社会科学部事務所で「試験受験許可証」の発行を受けること。

＜試験受験許可証の発行について＞

① 試験受験許可証は、当日限り発行する。

② 試験受験許可証は、試験終了後、各自で確実に破棄すること。

試験中の携帯電話等の取扱いについて

① 試験中は、通信機能のある電子機器（携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス、ワイヤレスイヤホン等）は電源を切ってカバン等にしまい、身に付けたり、机上に置いたりしないこと。

② 通信機能のある電子機器を時計として使用することは一切認めない。時計を持参すること。

③ 試験中に着信音等を発した場合や試験中に操作した場合または、机の上に置いていた場合は、退出を命ずる場合があるので注意すること。

オンライン試験受験上の諸注意

オンライン試験受験にあたっては、ネットワークなどご自身の通信環境に問題が無いか、あらかじめご確認ください。通信環境が原因で試験を受けられなかった場合、自身の過失によるものかどうかの判断が難しいため、未済措置などの救済措置を受けられません。提出締切直前は、ネットワーク等の都合により接続が不安定になる場合がありますので、必ず時間に余裕をもって提出してください。

試験欠席者の取扱いについて

試験実施科目において、所定の理由により試験を欠席した場合は、未済措置の申請を行うことができます。詳細は別掲「社会科学部中間試験欠席者の取扱いについて」をご確認ください。

※試験と就職活動に関する試験・面接が重なることが予想される場合は、社会科学部Webサイトより「受験証明書（資格試験、就職活動）」をダウンロードし、企業等の担当者に必要事項を記入してもらい、「社会科学部中間試験欠席者の取扱いについて」のとおり手続を行ってください（選考に直結しないインターンシップ、説明会は対象となりません）。

以 上

社 会 科 学 部